

科目名	日本語教授法1～3
授業の目標・ねらい	教授法に関する基本的な知識を身につけ、それを日本語の授業で実践できるようになることを目標とします。また、日本語教師として必要な資質や能力についても考えます。
授業内容・授業方法	1. 日本語教師の資質・能力 2. 日本語教授法 3. 教材・教具 4. 教室・言語環境の設定 5. 教育実技(実習) 6. 誤用分析 授業は講義形式を主としますが、グループごとに意見交換を行い、その結果をクラスで共有する活動も取り入れます。
予習・復習	予習:これまでの養成講座の内容(特に教授法関連)を復習しておいてください。 復習:配付教材を復習して定着をはかり、さらに知識を増やしたい人は、授業時に紹介する文献を参照してください。
使用テキスト	ハンドアウトを配付します。
参考書等	授業時に紹介します。
講師名	栗田 奈美
所属	拓殖大学日本語教育研究所
研究分野	日本語教育・認知言語学
講師紹介	日本語学習者にとって習得困難な学習項目を認知言語学の枠組みで分析しています。また、ビジネス日本語教育の分野における実践研究も行っています。